

東京都個人タクシー協会

会報

乗って安心個人タクシー

平成22年
1月号

個人タクシー誕生50周年記念式典・祝賀会 50年を振り返り、新たな50年を誓う

12月3日（木）午後1時から、ホテルグランドパレス・ダイヤモンドルームにおいて、社団法人全国個人タクシー協会主催により「個人タクシー誕生50周年記念式典・祝賀会」を開催。全国の会員団体役員や各界からの来賓など約200名の出席者が、個人タクシーの50年を祝うとともに今後の50年への思いを新たにしました。



役員のみなさん

式典では、林副会長の開会の辞を受けて会長あいさつ。続いてマスター認定委員への感謝状贈呈、マスター5年以上の事業者への「マスター功労表彰」、そして財自動車事故被害者援護財団への寄付金贈呈が行われました。最後に、マスター認定委員長である成城大学名誉教授・岡田清先生の「個人タクシー誕生50年」と題する講演。先生は、昭和初期の「円タク」から戦後の不況、神風タクシーの登場、個人タクシーの誕生から現在までを、時代背景を交えてわかりやすく解説されました。その後は休憩をはさみ、辻元副大臣はじめ国土交通省からの来賓をお迎えして祝賀会が催されました。

新たな業界秩序の構築に向けて

——木村会長あいさつ

個人タクシーがスタートして半世紀、私たちは深刻な不況に加えて供給過剰、



不適正営業など、多くの問題に直面しています。しかし一方で、この3年間でマスターズ制度参加率が18ポイント上昇するなど、意識改革の面で明るい材料も見えてきました。

かつて先達たちは、業界適正化の牽引力として、その責任を果たしてこられました。その先達の志を思い起こし、一度、個人タクシーをよみがえらせなければなりません。次の半世紀に向けて、44000の事業者は、新たな業界秩序の構築に向けて歩み始めます。



財自動車事故被害者援護財団への寄付金贈呈に続き、協会も感謝状をいただきました

力を合わせてよりよい日本を
——辻元清国土交通副大臣祝辞

以前、私は大阪で、タクシーの厳しい現状を訴えるために、業界の皆さまと「タクシーパーレード」という集会を開催しました。



当時の私は野党。業界の皆さまの声を携えて、国土交通省へ要請にきました。今は要請を受ける立場ですが、当時の皆さまの姿を肝に銘じて、交通運輸行政に携わっていく所存です。また個人タクシー業界は、一人一人が自立し、厳しい中で頑張っておられます。皆さまの声を傾け、交通行政だけでなく、よりよい日本のために努力していきたいと思えます。今日は本当におめでとうございます。



祝賀会のようす

都内個人タクシーの現況（平成21年12月1日現在）			
許可事業者数	17,457名	（前月比-59名）	
（特別区、武三）	16,972名	北多摩189名	南多摩296名
傘下事業者数	17,279名	（前月比-56名）	
（特別区、武三）	16,795名	北多摩189名	南多摩295名

6月1日 許可期限1年

更新日	更新者数	許可期限1年				
		1回目	2回連続	3回連続	4回連続	5回連続
H16.6.1	2,367	393	77	17		
率	20.6%	16.6%	3.3%	0.7%	23.5%	
H17.6.1	1,814	351	77	14	4	
率	24.6%	19.3%	4.2%	0.8%	21.4%	0.2%
H18.6.1	3,208	735	71	20	3	0
率	25.8%	22.9%	2.2%	0.6%	10.0%	0.0%
H19.6.1	2,947	526	147	18	2	0
率	23.5%	17.8%	5.0%	0.6%	33.3%	0.1%
H20.6.1	2,282	452	112	34	6	0
率	26.5%	19.3%	4.9%	1.5%	26.5%	0.3%
H21.6.1	2,337	456	112	22	9	1
率	25.7%	19.5%	4.8%	0.9%	0.4%	0.0%

12月1日

更新日	更新者数	許可期限1年				
		1回目	2回連続	3回連続	4回連続	5回連続
H16.12.1	3,168	540	121	25		
率	21.7%	17.0%	3.8%	0.8%	36.0%	
H17.12.1	2,486	404	122	26	9	
率	22.6%	16.3%	4.9%	1.0%	38.5%	0.4%
H18.12.1	3,925	841	116	36	10	0
率	25.6%	21.4%	3.0%	0.9%	36.1%	10.0%
H19.12.1	3,893	753	197	39	13	1
率	25.8%	19.3%	5.1%	1.0%	28.2%	15.4%
H20.12.1	3,338	608	195	61	11	2
率	26.3%	18.2%	5.8%	1.8%	31.1%	18.2%
H21.12.1	3,707	745	148	54	19	2
率	26.1%	20.1%	4.0%	1.5%	0.5%	0.1%

※年令の理由のみにより1年となった者を除く。

今回の集計では更新者が3707名で、許可期限1年が1336名、2年が116名、3年が1425名、5年が830名とい

安全第一、法令順守の営業を

う内訳。また、特別研修対象者は970名です。この事態を重く受け止め、より一層の安全運転を心掛けてください。

平成21年12月1日更新 許可期限1年連続者について

マスターズ制度参加状況 (平成21年12月1日現在)

	ひとつ星	ふたつ星	マスター	合計	事業者数	制度参加率
東京都	2,269	3,940	5,220 (1,632)	11,429	17,283	66.1%
前期	3,674	2,691	4,200	10,565	17,666	59.8%
増減	▲1,405	1,249	1,020	864	▲383	6.3%

※1 増減は前期(平成21年6月1日)との対比で▲は減少を表します。
 ※2 マスターの()内は5回以上更新した人数です。

【各称号認定状況】

(平成21年6月2日から平成21年12月1日まで)

	ひとつ星		ふたつ星	マスター	
	新規参入者	既存事業者		認定	更新
対象者	(124)		(3,634)	(2,628)	(4,090)
認定者	122	999	3,460	1,697	3,523
認定率	(98.4%)		(95.2%)	(64.6%)	(86.1%)
再認定者		1,160	482		
合計	2,281		3,942	5,220	

制度からの退出状況

(平成21年6月2日から平成21年12月1日まで)

	ひとつ星	ふたつ星	マスター	合計	前期参加者	退出率
東京都	59	72	112	243	10,565	2.3%

退出理由(274名：関東支部合計)

理由	件数	割合
廃業・脱会	267件	97.4%
道路交通法違反のため	4件	1.5%
マスターズ制度に疑問	2件	0.7%
その他	1件	0.4%
合計	274件	

※廃業・脱会以外は旧規約による。

11月27日(金)、警視庁において「タクシー関係団体との交通事故防止連絡会議」を開催。冒頭、檜垣交通総務課長から次のような挨拶がありました。
 「都内の交通事故情勢は昨年に続き、交通事故件数、死傷者数ともに減少傾向。タクシー関与の事故も10月末現在で7069件と、昨年同時期よりも45件減となっています。しかしながら、銀座、新橋、赤坂、六本木などの繁華街では相変わらず事故が多く、また、これらの地域においては客待ちの違法駐車が後を絶ちません。当局におきまして、該当地域での違反取締りを集約して実施するなど対策を心がけていますし、運輸行政への違反通知など、関係機関との連携した対策を図ってまいります。安全な交通社会の実現に向かって進んでいくた

改めて法令順守の徹底を

めに、事業者皆様には改めて法令順守の徹底をお願いします」
 これに続き、各担当から事故防止や違法客待ち車両について現状説明があり、会議が進められました。



ワン・フリーズ・キャンペーンがスタート

「サービス向上推進運動」の重点項目として、12月1日から「ワン・フリーズ・キャンペーン」を実施しています。お客様が乗車した際の「最初の10秒」が勝負です。貴方なりの一言で個人タクシーを魅せましょう。

第33回タクシーセンター優良運転者表彰

信頼回復に向けて日々努力を

11月26日(木)、ホテルイースト21東京において、平成21年度第33回優良運転者表彰が開催されました。今回から導入された特別表彰(40年)と、30年・20年・10年を合わせた受賞者は734名(うち個人193名)。当日の木村会長の来賓祝辞と、特別表彰を受けた横山勇さんの喜びの声を紹介します。

優良運転者が真価を發揮する

(社)東京都個人タクシー協会会長

木村忠義

厳しい営業環境・交通環境にあって、高い基準をクリアし、表彰の栄に浴されたことはたいへん重みのあることです。受賞された皆さまの、これまでのご功績とご努力に深く敬意を表します。

現在、業界だけでなく行政、警察、地方公共団体などにも力をお借りして、タク



シー業界の改善に取り組んでいます。その中で、利用者に乗りたいタクシーを選んで乗っていただけるような業界にしようという話が進ん

でいます。それは、真面目に努力している運転者がお客さまを選んで乗っていただけの状況を作ることです。一例として、今後は優良乗り場がさらに拡大し、優良運転者その真価を發揮できる状況が広がってくるでしょう。皆さまには、業界全体のためにさらなる安全・安心・快適を目指すとともに、後進の指導などにも引き続きご尽力いただくようお願いいたします。

喜びの声 横山 勇さん(板橋)

信頼回復へのただ一つの道



特別表彰を受賞

利用していただくことに対する、お客さまへの感謝の気持ちが大切にしています。利用者あつての商売、使っていないことには始まりませんから。でも、

受賞は自分1人の力ではできません。日ごろの、組合の人たちや家族の支えがあつてできること。私の場合は、特に、神経質すぎるほど体調を気づかってくれた家族のおかげと感謝しています。

そんな家族のためにも、ハンドルを握る前はいつも「あせらず、慎重に」と、自分に言い聞かせています。事故や違反は1つとしてプラスになることがありませんし、何よりも、プロである私たちにとって無事故無違反は基本です。大変厳しい状況ですが、だからといって不適正な営業が許されるわけではありません。守るべき法やルールを守って利用者の信頼を得るのが、結局、業界復活の一番の近道であるはずですよ。

練馬警察署・交通課からの要請

西武池袋線・練馬駅付近の千川通りでの客待ち駐車は止めてください。近隣住民、一般ドライバーからの苦情が絶えません。警察官が指導すると移動しますが、立ち去るとまた違法駐車車を繰り返しています。個人タクシーは法人タクシーの模範となるよう適正営業に努めてください。

行政処分状況

平成21年11月分

処分日時	処分内容	違反条項	違反概要	点数
11月17日	車両停止(40日車)	特別措置法第43条 第2項	乗禁地区営業	4点

特別表彰は16名の方が受賞されました

氏名	所属団体	年齢
松村良夫さん	(東個協・板橋第一)	72歳
宮川高吉さん	(東個協・江戸川第二)	77歳
坂井和男さん	(東個協・葛飾第一)	69歳
額賀六合尾さん	(東個協・葛飾第二)	76歳
西 征四郎さん	(東個協・北)	70歳
安生三男さん	(東個協・練馬)	75歳
高橋利雄さん	(東個協・練馬)	74歳
平野利行さん	(東個協・練馬)	73歳
齋藤達雄さん	(都営協・新中野)	74歳
森屋勝三さん	(都営協・新中野)	79歳
白井 晃さん	(都営協・東部)	74歳
中村丈夫さん	(都営協・東部)	76歳
島崎安夫さん	(都営協・第一事業団)	77歳
横内哲也さん	(都営協・第一事業団)	72歳
大根田昭夫さん	(都営協・事業団)	73歳
横山 勇さん	(都営協・板橋)	65歳

訃報

*11月

氏名	所属団体	享年	病名
見附正彦さん	(東個協・葛飾第一)	52歳	肺癌
石井康弘さん	(東個協・練馬)	55歳	心不全
小川 満さん	(都営協・個連(同盟))	58歳	脳溢血
寺崎由起夫さん	(東個協・世田谷第三)	55歳	胃癌
浜口尚史さん	(東個協・中野)	65歳	舌癌
大川英二さん	(東個協・葛飾第一)	59歳	肺癌
須田貞夫さん	(東個協・北)	56歳	舌がん(癌)
榊原常行さん	(東個協・足立第一)	61歳	肺癌
松井文夫さん	(東個協・練馬第二)	66歳	心筋梗塞
河内一巳さん	(東個協・練馬第二)	71歳	脳梗塞

ご冥福をお祈り申し上げます



マスター賞の当選ハガキを引く木村会長

今回は前年の倍以上の応募とあって、祝賀会の会場にはハガキの入った透明なプラスチック製の大きな箱が2個。木村会長、マスター認定委員長である岡田先生、(社)全国乗用自動車連合会の富田会長はじめ、全国の会員団体役員など13名の方々が「マスター賞」「ふたつ星賞」の当選者を決めるため次々とハガキを選び出しました。全国から集まった役員

利用者に50年の感謝を込めて

個人タクシー誕生50周年記念キャンペーン抽選会
平成21年10月18日から11月7日の3週間にわたって実施された「個人タクシー誕生50周年記念キャンペーン」の抽選会が、50周年記念祝賀会の会場で行われました。後日、各賞の抽選も行われ、最終的には利用者2030名、事業者530名が当選されました。

個人タクシー誕生50周年記念キャンペーン抽選会

例年12月は、個人タクシー利用者に対する感謝の気持ちを伝えるとともに、マスターズ制度の認知と推進、そしてサービス向上のために「個人タクシー利用者感謝の日」キャンペーンが行われます。今年はそのれに加えて、50周年に対する感謝の気持ちを込めて、「50周年記念キャンペーン」として全国規模で大々的に展開されました。対象は、マスターズ制度参加のタクシーを利用した全国のお客さま。その結果、応募総数は約4万通にせまり、制度への理解の深まり、個人タクシーへの関心の高まりをうかがわせるものとなりました。

は自分の地元から当選者が出るのと大きな拍手を送るなど、祝賀会を大いに盛り上げました。
【当選商品】
マスター賞 37型液晶テレビ
ふたつ星賞 26型液晶テレビ
ひとつ星賞 クオカード(500円)
特別賞 個人タクシー乗車券(1000円)

◆「マスター賞」(37型液晶テレビ)利用者10名、2万円の商品券利用者2名を乗せた事業者10名)の当選者は以下のとおりです。

お客様		事業者	
秋田県	開発友寛様	秋田市協組	熊地泰治さん
新潟県	阿部美千代様	新潟地区協組	矢引正俊さん
東京都	大田浩信様	東個協・足二	吉川 茂さん
東京都	吉津裕子様	東個協・世二	皆川辰雄さん
東京都	川上 進様	都営協・東京北	塚田勝年さん
東京都	岡本嘉子様	都営協・板橋	小椋光之さん
神奈川県	三木 恵様	東個協・墨田	北村 誠さん
神奈川県	芹川洋子様	川崎協組	小泉 潔さん
大阪府	小野江依子様	全大阪共済協組	梅田邦男さん
鹿児島県	久保ゆかり様	南九州事業協組	松元睦男さん

応募総数
39,398通!

東京

ぐる

り

支部紹介 ● 第18回

東京都個人タクシー協同組合 北支部
(所在地:北區神谷)

組織で取り組む意識改革を
職員が笑顔でサポート



前列左から柴野副支部長、橋本支部長
後列左から山口副支部長、脇田常務理事

470人の組合員の、実に96%がマスターズ参加者、うち140名がみつ星という北支部。それでも橋本支部長は「まだクレームが多い。信頼回復に向けた意識改革はこれからです」と厳しい感想。接客の基本を守ろう、仲間意識を育もう……それは支部のためではなく、最終的には自分のためだと、役員や理事が説き続けています。

組織は8班に分かれ、それぞれを2人の理事が担当して情報伝達を徹底。でも横のつながりがちよつと……となりがちな大所帯を支えるのが事務局長・城間美子さんら7名の職員。全組合員の顔と名前を把握し、笑顔を絶やさず、事業者と支部のスムーズなコミュニケーションをとっています。

野球にボウリング、部活動も盛んです。賞状の数々



事務局のみなさん。城間事務局長(中央)を軸に、支部を盛り上げます

なんでもトピックス

地域のおすすめスポットやクラブ活動、名物ドライバーなどなんでもご紹介

期待の星・若手副支部長

副支部長の山口 茂さんは43歳と、支部でもバリバリの若手。「個タクの将来は自分たちにこそ大切な問題」との思いも強く、他の支部の若手などとも積極的に交流を図っています。

